

令和8年度 研修担当職員研修 実施要綱

1 ねらい

福祉・介護分野では、慢性的な人材不足が続く中で、多様化するニーズに対応できる人材の育成と定着が重要な課題となっています。そのためには、職員一人ひとりの成長を支えるキャリアパスの構築と、それに連動した体系的な研修の整備が重要となっています。

本研修は、職場研修に関する基礎的な知識や技術を学ぶとともに、他職場での工夫や課題を共有します。各職場におけるOJTやOFF-JTの現状を振り返り、自職場における実践的な体制整備に活かすことを目的としています。

学びのポイント

- ・職場研修担当者に求められる基本的な考え方や枠組みを理解する。
- ・職場の人材育成の現状を把握し、今後の課題を整理する。
- ・他職場の取り組みから、職場研修の具体的な実践知を学ぶ。

2 主 催

社会福祉法人秋田県社会福祉協議会 秋田県福祉保健研修センター（秋田県委託事業）

3 受講対象

社会福祉施設、介護保険施設・事業者、社会福祉協議会の研修担当職員で、職場研修を立案・実施管理している方、または近くその業務を担当予定の方

4 定 員

60名

5 期 日

令和8年7月7日(火)～8日(水)

6 会 場

秋田県社会福祉会館（秋田市旭北栄町1番5号）10階大会議室

7 受講料

1名 2日間 6,600円

- ①受講料は振込となります。振込手数料については各自で御負担願います。
- ②この研修では『改訂 福祉の「職場研修」マニュアル』全国社会福祉協議会発行（2016年6月発行/税込1,430円）をテキストとして使用します。

受講が決定した方は、テキスト注文申込書により全国社会福祉協議会出版部に直接FAXでお申込みの上、購入してください。なお、事前に通読の上、研修の受講をお願いします。

8 申込受付

令和8年5月4日(月)AM9:00~5月15日(金)

申込受付期間中に「研修受付システム」にログインの上、お申込みください。

9 持参物

(1)テキスト『改訂 福祉の「職場研修」マニュアル』(必携)

(2)自法人・事業所の「事業計画書」「年度研修計画」「研修実施要綱」など、研修に関する資料

*これらの資料は、自職場の研修の現状把握する際の参考や他職場に紹介するものとして使用します。御用意が難しい場合でも、当日の研修の進行に支障はありません。

10 留意事項

(1)感染症対策

本会が実施する福祉保健研修は、感染症に対する重症化リスクが高い福祉サービス利用者への援助職者を対象としているものです。感染予防の観点から、研修会場内でのマスク着用を求めます。

(2)申込受付

申込受付は定員の範囲内で先着順とします。定員の都合により受講できない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

(3)受講の可否

受講決定者には、「受講決定通知書兼受講料請求書」を令和8年5月22日(金)までにメールでお送りします。指定期日までに受講料をお振込みください。

(4)研修カード

研修カードをお持ちの方は、当日御持参ください。お持ちでない方については、受付時にお渡しします。

(5)駐車場

会場となる秋田県社会福社会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。お車で来館の際は、社会福社会館駐車場または、近隣の有料駐車場を御確認の上、御利用ください。

(6)昼食

受講者各自で準備願います。

(7)空調

秋田県社会福社会館では、環境への配慮及び節電・省エネルギーを心がけた空調を実施しています。受講者は研修開催時期の気候に応じ寒暖等が調整できる服装で御参加ください。

(8)その他

受講申込後に、欠席や申込事項に変更がある場合は、「研修受付システム」から修正してください。

受講申込時に入力された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。

《問い合わせ先》

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会
福祉人材支援部 人材養成担当 / 浅利・川辺
秋田県福祉保健研修センター

〒010-0922

秋田市旭北栄町 1-5 秋田県社会福社会館7階

TEL:018-864-2775 FAX:018-864-2840

e-mail:kc@akitakenshakyō.or.jp

日程表

■カリキュラム

		科 目・内 容
第1日 ／ 7月7日 (火)	9:00 ～ 9:45	・研修受付 ・オリエンテーション (研修受講上の留意点等、会場内スクリーン上で御案内)
	昼食	10:00 【科目1】講義「これからの福祉人材育成と職場研修」 福祉人材育成の重要性を再確認し、職場研修の考え方と仕組みを理解する。
		【科目2】講義・演習「職場研修の考え方と推進方法」 テキストのポイントを理解する。
		【科目3】演習「職場研修の推進実態を診断する」 自職場の研修の推進実態を診断し、課題と今後の取り組むべき方向を明確にする。
16:00	【科目4】講義・演習「OJTの活性化施策の推進」 自職場のOJTの取り組み状況を把握し、今後の課題や推進施策を明確にする。	
第2日 ／ 7月8日 (水)	9:30	【科目5】講義・演習「OFF-JTによる職場研修の推進」 職場内集合研修と職場外派遣研修の実施方法を学び、効果的なOFF-JTの方法を学ぶ。
	昼食	【科目6】講義・演習「研修ニーズ分析と年度計画」 研修管理サイクルの意義を理解し、年度研修計画の立て方を学ぶ。
		【科目7】講義・演習「研修の振り返りとアクションプラン」 研修担当者としてのこれからの歩み方や目標を設定する。
	16:00	アンケート記入

◇講師紹介◇

特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク 理事 近藤 崇之 氏

◇講師からのメッセージ◇

現役世代の減少に伴い、福祉現場をはじめ多くの職場で人材確保は一層困難になると見込まれます。こうした中、今いる人材をいかに育成し、定着につなげていくかが重要な課題となります。本研修では、職場研修の基本的な考え方を確認し、現状を振り返りながら具体的な取り組みを検討していきます。多様な人材がやりがいを持って働ける職場づくりの一助となれば幸いです。